

紅提灯

Cerasus serrulata

CSR REPORT

2020.4 ~ 2021.3

TRC
Tokyo Ryutsu Center

INOVATION

◆新たな価値創造の場.....



コワーキングショールーム「TRC LODGE」開設

物流における課題解決を目的とした物流テックが集積するコワーキングショールーム「TRC LODGE」を2020年10月にオープンしました。「TRC LODGE」は、物流施設と展示場の運営管理を約50年間行ってきたTRCが「物流テック×新しい展示のかたち」を提案する空間で、物流テックを有する企業が物流課題のソリューションや技術等を常設展示する、小規模・無人非対面のビジネスマッチング空間です。展示エリアには物流各工程の課題解決やドローン活用等、幅広く展示しております。また、「セミナールーム・コワーキングスペース」や、最新倉庫を1時間から貸切利用できる「タイムシェア倉庫」も併設し、新商品開発・実験・デモスペースとしてもご利用可能です。「TRC LODGE」を通じて、物流施設ご利用者にはソリューションを提供し、ハード・ソフト両面から物流業務効率化・高度化を支援して参ります。

エレシネマの導入

施設ご利用者の利便性向上を目的に、昨年度からセンタービル内に spacemotion 株式会社が開発した日本初のエレベーター内プロジェクト型メディア「エレシネマ」を導入しました。手持ち無沙汰になりがちな乗車時間で、天気予報・ニュースなどの情報や、緊急停止等の非常事態に対する備えとして設置している「エレキャビ」の使用方法など、ご利用者にとって有益な情報の発信を行っております。これからもご利用者のニーズに合わせた有益な情報を提供できるよう努めて参ります。



◆安心・安全の提供

防災備蓄品の入替・寄付



東京都帰宅困難者対策条例に基づき、役職員及び帰宅困難者への災害時対応の一つとして非常用備蓄品等を保管しており、消費期限前の適切な時期に更新を実施しています。

今年度に計画した保存水の更新に際しては、既存の保存水1,650ケースの有効利用として、福島県の特設非営利活動法人(NPO法人)に寄付を行い、先方から感謝状が授与されました。



震災対策

万が一の震災時であっても荷物の転倒や震災後の建物補修を最小化にすることで、サプライチェーンをストップさせない強い施設運営を行えるよう、2017年6月に竣工した物流ビルB棟は免震構造となっております。2023年に竣工予定である新・物流A棟も免震構造を予定しており、これからも安心・安全に配慮した施設



であることにこだわり続け、首都圏流通機能としての社会的役割を全うしていきます。

※当社B棟免震装置

防災資格の取得

自衛消防活動の一環として、救護活動能力向上を目的に「普通救命講習会」を年2回、構内にて開催しており、当社役職員をはじめテナント各社も積極的に参加をしています。その結果、当社役職員総数の90%以上が終了証を保有するに至り、TRCは消防庁が推奨する応急手当奨励制度において、救命講習受講優良証「優良マーク」を交付されています。

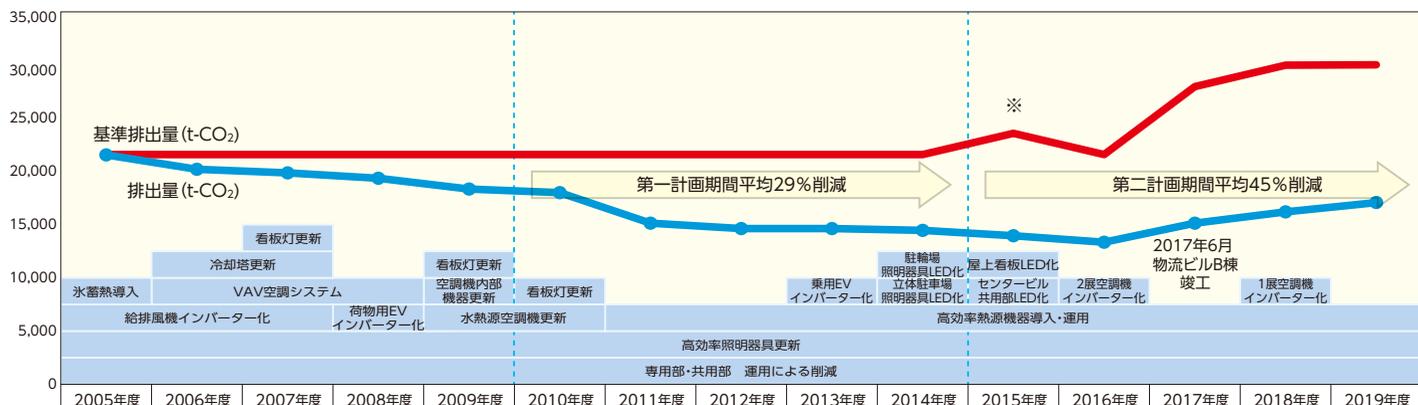


エレキャビの設置

コクヨ株式会社の提供する、エレベーター用防災キャビネット「エレキャビ」を2020年11月に導入しました。本製品の設置に際し、エレベーターに搭載しているプロジェクション型メディア「エレシネマ」と連携を図り、その存在と使用方法等について放映を行うことで、施設ご利用者への安心感の醸成と日ごろからの防災意識の向上を目指しています。



◆低炭素社会への取り組み



今年度取り組み実績

東京都環境確保条例の総量削減義務と排出量取引制度に基づき、特定地球温暖化対策事業所として既に終了した第一計画期間(2010～2014年度)におけるCO₂換算総排出量(テナント含む)を年平均で基準排出量の92%以下に、また、第二計画期間(2015～2019年度)では83%以下に、さらに、第三計画期間(2020～2024年度)には73%以下に削減することを義務付けられています。

過去15年間では、最新の各種省エネ機器の導入及び更新を計画的に行い、また、運用方法等の改善による温室効果ガス削減対策を鋭意行っています。その結果、第一計画期間では基準排出量に対し平均29%の削減を達成。また、第二計画期間についても平均で45%の削減が達成できました。

引き続きテナント・協力会社の皆様とともに温室効果ガス削減対策に積極的に取り組みます。

「ゼロエミッション東京」の実現への協力

東京都が目指す「ゼロエミッション東京」の実現に協力し、2020年8月6日に、東京都キャップ&トレード制度の対象事業所であるセンタービル他(センタービル、アネックス、物流ビルA・B棟、展示場、駐車場の総称)において創出されたCO₂削減クレジット※『27,425トン』を提供しました。これに伴い、2021年1月4日付で東京都知事から感謝状が授与されました。

※CO₂ [27,425トン]: 電気使用量に換算すると56,083.845kWhで一般家庭の10,200軒の年間電気使用量に相当する。

換算係数: 東京都0.489kg-CO₂/kWhを使用



※第二計画期間より電気の換算係数が変更となり、基準排出量も併せて変更となりました。なお、物流ビルB棟の閉館に伴い2015・2016年度の基準排出量が変更となり、また2017年度以降については新物流ビルB棟の竣工に伴い変更となっています。2021年度は物流ビルA棟の閉館により基準排出量の変更を予定しております。

第一・第二展示場照明器具更新



2020年8～10月にかけて、温室効果ガスの削減を目的に、第一展示場及び第二展示場の照明器具の更新工事(LED化)を実施しました。第一展示場の照明器具(FHF32W×4灯用) 868台、第二展示場の照明器具(FHF32W×4灯用他) 803台のLED化により、年間の展示場照明器具に対する電気使用量を43%削減することが可能となりました。

廃棄予定のオフィス用家具を活用したCM撮影等への空室提供

当社子会社の株式会社テーアールシーサービスでは、CM撮影等にテナント退去後の空室を提供する撮影マネジメント業務を開始しました。廃棄予定のオフィス用家具を残して空室提供した結果、大手飲食業等のCM撮影で採用・放映に至り、備品の再利用・空室の有効活用を実現し、成功しています。



◆活力ある職場づくり.....

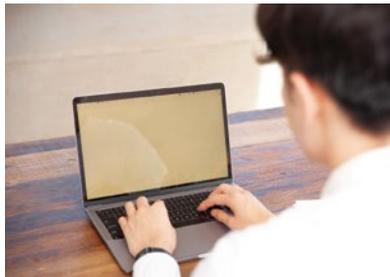
人材育成制度

人材育成の観点から全役職員(嘱託社員等一部対象外)が宅地建物取引士の資格を取得することを目指しており、2021年3月時点で対象者の内59%が試験に合格しております。また、資格取得奨励制度による金銭的補助や各種研修を通じて、専門分野に対する知見を深めるだけでなく、幅広い分野に対して知見を持った人材を育成することに注力しています。



テレワーク規程の制定

勤務体系の多様化への取り組みとして、2019年度には社内の固定電話を原則廃止し、全役職員に対してスマートフォンを貸与しました。2020年11月にはテレワーク規程を制定し、事務所以外の場所でも問題なく業務に従事できるようになりました。今後も制度面・システム面の両方から、柔軟な働き方の改革に努めて参ります。



構内コロナ対策

新型コロナウイルス感染症に関して、施設ご利用者が安心してご利用いただけるよう各種案内や対策を実施しています。オフィスビルのセンタービルとアネックスでは、基準階全室に開閉可能な窓が設置されている為、窓を開けて換気を行う事が可能となっており、また、センタービルでは2段階加湿を用いている為、適度な加湿対策も行っております。(詳細は <https://trclogistics.jp/office/special/>)その他、エレベーターのボタンやドアノブ等の人が触れやすい箇所の消毒液による拭き掃除、メインエントランスへの消毒液の設置など、構内感染の予防に努めています。



PCR検査の実施



クラスター発生防止による事業継続の確保及び役職員の健康管理の観点から、全役職員に対して月に一度の頻度で楽天株式会社が提供する検査キットを用いたPCR検査を実施しています。定期的な検査の実施によって、役職員が安心して働ける環境を提供すると共に、施設ご利用者が安心してご利用いただけるよう努めています。

企業行動憲章

- 1 わたしたちは、誠実かつ公正透明な企業活動を行います
- 2 わたしたちは、安全・安心を提供します
- 3 わたしたちは、企業市民として社会との調和に努めます
- 4 わたしたちは、活力ある職場を実現します

TRCのCSRレポートのバックナンバーはホームページにてご紹介しています。QRコードからご覧いただけます。



株式会社東京流通センター
〒143-0006 東京都大田区平和島6-1-1
TEL:03-3767-2111 (代表)
FAX:03-3767-2053
<https://www.trc-inc.co.jp/>

編集後記

CSRレポートとして発行を開始してから今回で3号目となりました。今回はページ数を増やし、両面8ページにわたり、2020年度に実施した取組を記載させていただいております。TRCグループのCSR活動への取り組みについてご理解をいただければ幸いです。今後も、TRCグループ全役職員が一体となってCSR活動に取り組んで参りますので、引き続き皆様のご理解とご支援を賜りますよう、よろしく願いいたします。